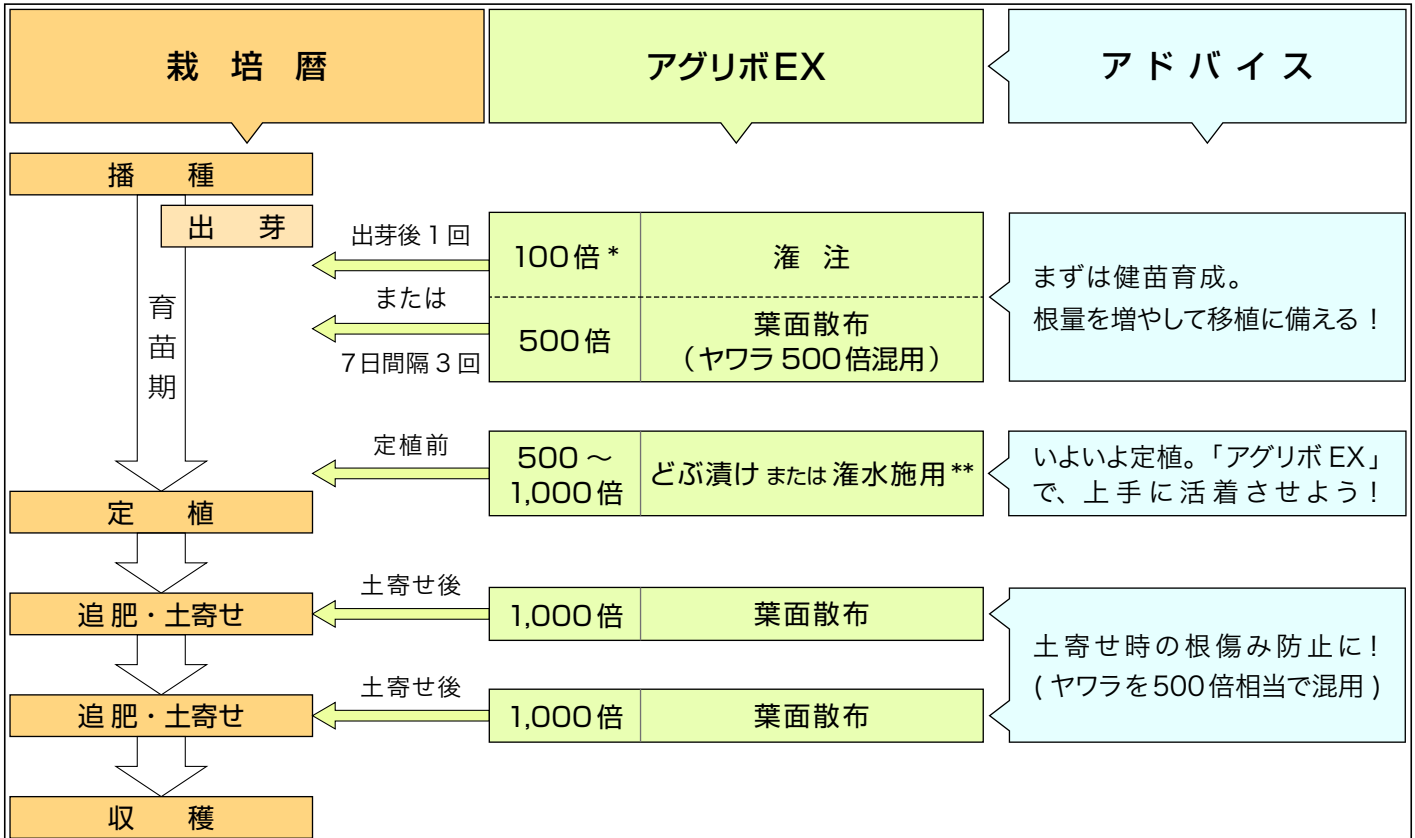


根張りの良い苗作り！

りん酸は毛細根のような細かい根から吸収されますが、不足すると定植後の生育が悪くなります。毛細根の量を多くするために、「アグリボEX」を苗に散布しておこう！



* 社内試験で確認された使用法です。省力性を重視する場合にお試し下さい。

** どぶ漬けや定植前灌水施用が困難な時は、定植後に株元に灌水施用。

小ねぎは特に育苗重視！

根深ねぎに比べて生育期間の短い小ねぎは、より育苗期の根張りと徒長抑制が重要になります。りん酸の肥効を高めるためにも、育苗の初期から「アグリボEX」を使って、根張りの良い苗作りを！

葉先枯れ対策に、ヤワラ！

乾燥や高温などにより、根からのカルシウム吸収が困難になり発生します。それからでは手遅れなので、小さい時期から「ヤワラ」を使って予防しましょう。(500~1,000倍希釈で、7~10日おきの散布)

天候不順が予想される場合、「アグリボEX」の代わりに“光触媒”入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボEX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、“展着促進材”(界面活性剤・トレハロース)入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ
ご相談 **0120-187-183** 相談室

AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328